

| | | | | | |
|---|---|----------------------|-------|---------|-----|
| 授業科目名 | 選択メイクアップ | | 科目コード | 1502013 | |
| 開講クラス | トータルビューティ科 | コース | | 学 年 | 2 年 |
| 担当教員 | 西原 幸美 | | | | |
| | 実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 美容インストラクター 平成 6 年 4 月 化粧品会社入社 平成 19 年 8 月 退職 | | | | |
| 開講時期 | 前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他 | | 授業コマ数 | 90 時間 | |
| | 必 須 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 選 択 ・ 選択必須 | | 単 位 数 | 3 単位 | |
| 使 用 テキスト 1 | 書 名 | テンプトゥ エアブラシテキスト | | | |
| | 著 者 | テンプトゥ | | | |
| | 出版社 | | | | |
| 使 用 テキスト 2 | 書 名 | ボディジュエリー・ボディペイント学科教本 | | | |
| | 著 者 | 日本ボディアーティスト協会 | | | |
| | 出版社 | | | | |
| 参考図書 | コミュニケーション技法 | | | | |
| 授業形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 実習 ・ 実験 ・ その他 () | | | | |
| <授業の目的・目標> ・ カウンセリング力を身に付け、販売への意欲を高める ・ さまざまなメイク技法を応用しながら外部のメイクアップフォトコンテストでの入賞を目指す。 | | | | | |
| <授業の概要・授業方針> ・ 様々な化粧品メーカーにおいて通用する人材育成のために、心理カウンセリングを取り入れたメイクアップ技法を学ぶことでカウンセリングによるメンタルサポートを意識させていく。 ・ 舞台やステージを意識した幅広いメイクをしり、メイクの楽しさや奥深さを体験させる。 | | | | | |
| <成績基準・評価基準> ・ 実技：前期オリジナル校内実技試験の実施。 理論：筆記テストを作成し、期末考査を実施。評価は校内規定に準ずる | | | | | |
| <使用問題集・注意事項> 特になし | | | | | |
| <授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 関連科目 色彩 美容実習 | | | | | |

| 授業科目名 | | 選択メイクアップ |
|-------|--|----------|
| 時 | 授 業 内 容 | 備 考 |
| 1-3 | 和装メイク ライニングカラー・水化粧の使い方 | |
| 4-6 | 和装メイク各自実習 | |
| 7-9 | 和装メイク相モデル実習 | |
| 10-12 | 洋装ブライダルメイク ベースメイク実習 プラン作り | |
| 13-15 | 洋装ブライダル作品作り① | |
| 16-18 | メンズメイクの基本と実習 | |
| 19-21 | エアブラシ概論（道具の分解と洗浄方法） | |
| 22-24 | エアブラシ実習（点と線）（面と立体） | |
| 25-27 | エアブラシ実習（面と立体） | |
| 28-30 | エアブラシ実習（エアセラピー） | |
| 31-33 | エアブラシ実習（ファンデーション・ベースメイク） | |
| 34-36 | エアブラシ実習（特殊メイク） | |
| 37-39 | エアブラシ&ボディアート作品制作企画書 | |
| 40-42 | エアブラシ作品制作【実技試験】 | |
| 43-45 | スキンケア（マッサージ・フェイシャルパック） | |
| 46-48 | スキンケア（マッサージ 蒸しタオル・マスク） 乾燥・ニキビ・毛穴 | |
| 49-51 | スキンケア（美白パック）シミ・くすみ・くま | |
| 52-54 | ベースメイク・パウダーファンデーションコントロールカラー・毛穴パテ・パウダリーの利用 | |
| 55-57 | ベースメイク相モデル骨格・肌色・ファンデーションの選び方 グループ実習皮膚の機能とファンデーションの選び方 | |
| 58-60 | スキンケア（相モデルマッサージ）その他ファンデーションの構造と使い方 | |
| 61-63 | 様々な眉メイク・カットの方法・アイブロウアイテム | |
| 64-66 | 相モデル アイメイク アイブロウ | |
| 67-69 | 理論：メイクアップ化粧品の原料（下地・ファンデ）① | |
| 70-72 | 理論：メイクアップ化粧品の原料（リップ）① | |
| 73-75 | 理論：ポイントメイク商品の原料（アイメイク）② | |
| 76-78 | 理論：化粧品原料に関するレポート作成 | |
| 79-81 | カウンセリング概論・ | |
| 82-84 | カウンセリング～クロージング練習 ロールプレイング（スキンケア） | |
| 85-87 | カウンセリング～クロージング練習 ロールプレイング（メイク） | |
| 88-90 | 期末考査 | |